



株式会社ワークマン  
2021年3月期  
第1四半期決算説明資料

2020年8月11日

JASDAQ (7564)

ご説明内容



- | 新型コロナウイルス感染症について . . . P 3
- | 2021年3月期第1四半期決算の業績 . . . P 7
- | 2021年3月期第1四半期決算の概要 . . . P 11
- | 2021年3月期計画 . . . . . P 19

# 新型コロナウイルス感染症

WORKMAN WORKMANplus+

## 店舗運営

- 緊急事態宣言を受け、感染防止策として各施策を実施、お客様や従業員の安全と健康に留意しながら営業を行いました。

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み

国産よりワークマン・ワークマンプラスをご利用いただき、誠にありがとうございます。加盟店では、お客様ならびに従業員の健康と安全に配慮し、安心して買い物いただけるよう下記の取り組みを実施しております。

#### お客様へのお願い

- マスクの着用を、店内での必ずの義務をお願いいたします。
- レジや店舗前は混雑を避けてお立ち回りをいたします。
- お客様はご来店を、さけていただくようお願いいたします。
- お客様はご来店時、マスクの着用をお願いいたします。

#### 店舗運営での取り組み

- 店舗の入り口での検温
- 店舗内の換気（天井換気、自然換気、空調機）
- お客様ごとの来店時間、人数、来店時間帯を把握し、レジの稼働を調整し、レジ待ち時間を短縮いたします。
- レジ稼働時の検閲、レジタイムを短縮して、お客様にサービスさせていただきます。
- お客様との距離を可能な限り確保して行うことを心がけています。また、従業員同士に近づけても心がけています。

### 営業時間短縮のお知らせ

お客様各位  
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、現在、時短営業しております。

臨時営業時間 : ~ :

ご不便ご迷惑をおかけしますがご理解頂きますようお願いいたします。尚、店舗によっては臨時休業もしておりますことを予めご承知ください。  
WORKMANplus+ ワークマン 店 店長

### 臨時休業のお知らせ

お客様各位  
政府による「緊急事態宣言」の為、臨時休業とさせていただきます。ご不便ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解頂きますようお願い申し上げます。  
WORKMANplus+ ワークマン 店 店長

ピーク時  
**565**店舗

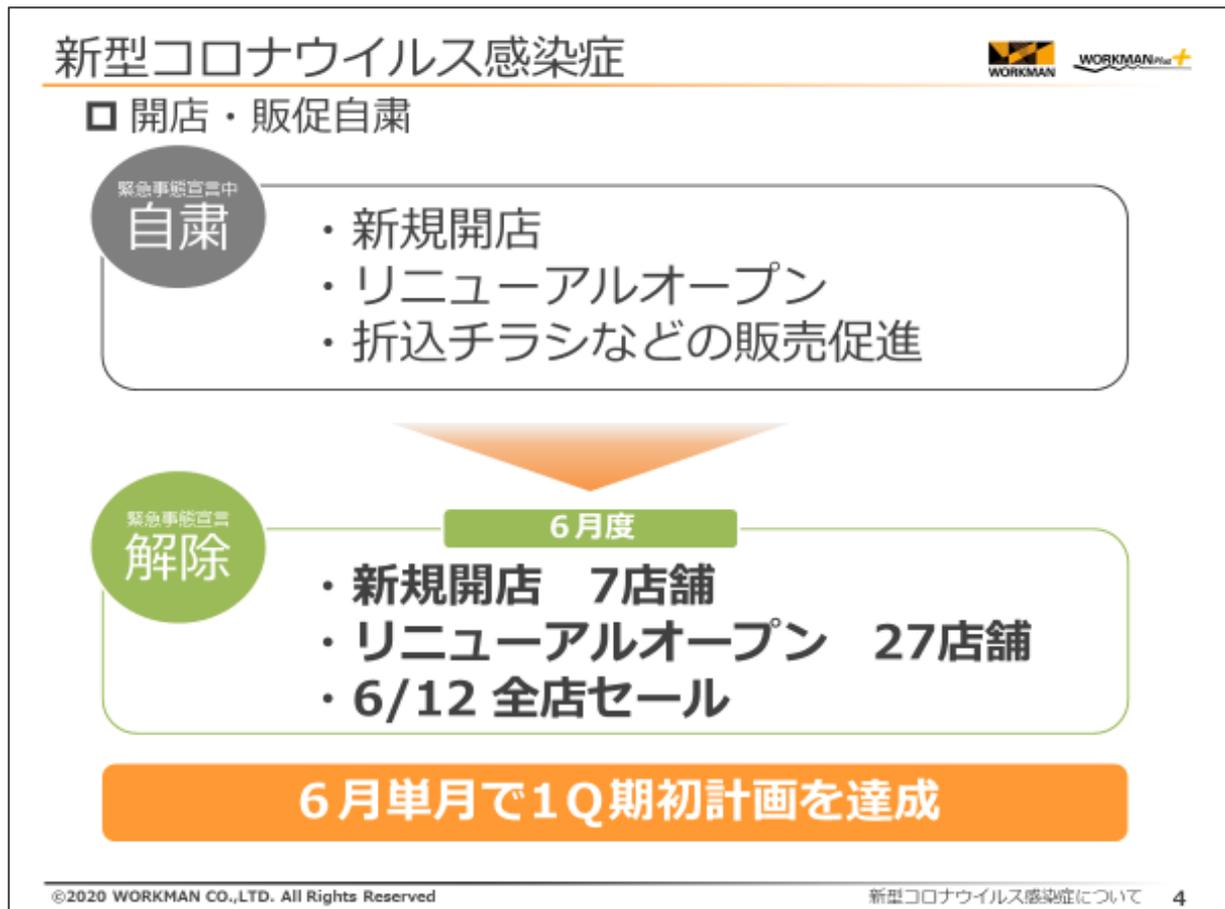
ピーク時  
**165**店舗

## 現在は全店舗で通常営業

感染が確認された一部店舗では臨時休業を行っております。(8/11時点：1店舗)

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved 新型コロナウイルス感染症について 3

- 緊急事態宣言の発令を受け、変則的な店舗運営を実施しました。
  - ・ SC店舗・・・期間中臨時休業
  - ・ ロードサイド店舗・・・各加盟店の要請に応じて時短営業や臨時休業  
(ロードサイドの臨時休業は土日、休日と一般のお客様の来店が増える日に限定)
- 営業を継続した理由
  - ・ 1日平均来店客数が約170人であり、入口を開放することで換気が行える為「3密」の状況になりにくい
  - ・ 社会インフラに関わる「働く人」に作業服、作業用品、安全用品の提供を続けるため
- 現在は全店舗で通常営業を再開しており、お客様と従業員の安全と健康に留意しながら営業を行っております。  
(8/11時点では1店舗で従業員の感染が確認されており、臨時休業を行っております。)



- 緊急事態宣言中は集客につながるイベントは自粛し、解除後に新規開店やワークマンプラスへのリニューアルオープンセール、全店チラシの配布などで販促を実施いたしました。
- 6/12からの全店セール期間中は気温の上昇と「リベンジ消費」が相まって全国的に活況となり、6月度は全店売上高+44.0%、客数+37.2%と高い伸長率になっております。
- 新規開店、ワークマンプラスへの改装転換は、第1四半期時点では期初計画通り進んでおりますが、今後の感染状況次第では、遅延が発生する恐れがございます。

## 新型コロナウイルス感染症



### □ 働き方の取組み

- 在宅勤務の推進、オンライン会議・テレカンでの業務推進

## 「現場主義」の進展

### □ 感染防止対策・その他



- 「透明レインコート」1,200枚寄付

深刻な防護服不足を受け、伊勢崎市民病院に寄付させていただきました。

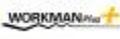
**加盟店・従業員が安全に働ける環境を整備**

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

新型コロナウイルス感染症について 5

- 当社は「現場主義」をモットーとしておりますが、感染リスクが顕在化している為、本部社員には在宅勤務を推進しております。
- 感染対策（加盟店サービス）として、使い捨てマスク 23 万枚を加盟店、本部社員に配布、加盟店の希望に報じてお会計時の飛沫を防ぐ保護シールドを設置いたしました。また、深刻な防護服不足を受け、伊勢崎市民病院に「透明レインスーツ」1,200 枚を寄付いたしました。
- 新型コロナウイルス感染症の収束まで、加盟店・従業員が安全に働ける環境整備を継続して参ります。

## 新型コロナウイルス感染症

□ ウィズコロナからニューノーマルへ (ライフスタイルの変化)

### 低価格志向

- 可処分所得の減少・・・デフレ傾向
- 巣ごもり消費・・・着心地、リラックス志向

### アウトドア志向

- 3密回避の習慣化・・・低密度志向
- 開放的な屋外施設・・・アウトドア需要の高まり

### 家族志向

- 対外的交流はオンラインが主流
- 家族で楽しめるキャンプ、BBQ需要の高まり  
⇒ジュニア衣料を実験的に取扱い、今後の展開を見定める

### 労働力のシフト

- 外食から内食、デリバリー
- オフィス通勤からテレワーク



Family friendship



Junior clothing

⇒新たなワークウェア需要  
(リラックス志向・デリバリー用レインウェアなど)



**お客様のニーズを掴み時代の変化に対応**

※現時点における当社の想定であり、今後の感染拡大によっては異なった状況になることが想定されます。

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

新型コロナウイルス感染症について 6

➤ ウィズコロナからニューノーマルへ

今般の感染症により法的制限がない中、「自粛」をテーマに自らがライフスタイルを変えざるをえなかった経験は潜在意識に残り、スライドに記載しているマインドの変化が起こると想定しております。

➤ 消費活動の変化やお客様ニーズを掴み、時代の変化に対応することで、持続的成長を目指して参ります。

※今後の感染状況により、想定と異なった状況になる可能性がございます。



## 損益計算書② (累計期間)



(単位:百万円)

	20年3月期1Q 金額	21年3月期1Q 金額	前年同期比	増減要因
(売上総利益)	2,487	2,948	+18.6	海外直掛仕入 前年比131.8% 平均為替レート2円19銭の改善 (106.5円)
(営業総利益)	8,005	10,388	+29.8	
販売費及び一般管理費	3,282	4,224	+28.7	人件費(社員+43名) +約1億6百万円 販売費(販促品等) △約44百万円 流通センター運営費用 +約7億98百万円 EC・SC倉庫費用 +約72百万円 PLAS改造・SC運営 委託費控除 +約67百万円 運賃運賃(期中平均△35店舗) △約73百万円
営業利益	4,722	6,163	+30.5	
営業外収益	363	386	+6.1	
営業外費用	14	14	△2.5	
経常利益	5,071	6,535	+28.9	
特別利益	1	-	-	
特別損失	7	9	+27.6	返品予定品類の廃棄、店舗看板等の除却
四半期純利益	3,191	4,160	+30.4	
1株当り四半期純利益	39円11銭	50円98銭		

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

2021年3月期第1四半期決算の業績 9

## ➤ TOPICS

- ・ 直買仕入前年同期比 131.8%
- ・ 平均為替レートが前年同期と比べ2円19銭下がり、売上原価を押し下げました。

## 【販売費及び一般管理費の増減要因】

- ・ 人件費 +約1億6百万円  
人員の強化(新卒採用前年比11名増、30歳前後の中途採用を強化)
- ・ 流通センター運営費用 +約7億98百万円  
(主な増加科目)  
運送費 約2億40百万円・外部倉庫家賃 約2億20百万円・  
DC、倉庫運営 業務委託料 約2億50百万円  
⇒伊勢崎流通センターの増築工事と西日本流通センターの新築工事まで高い水準となります。

## 貸借対照表



(単位：百万円)

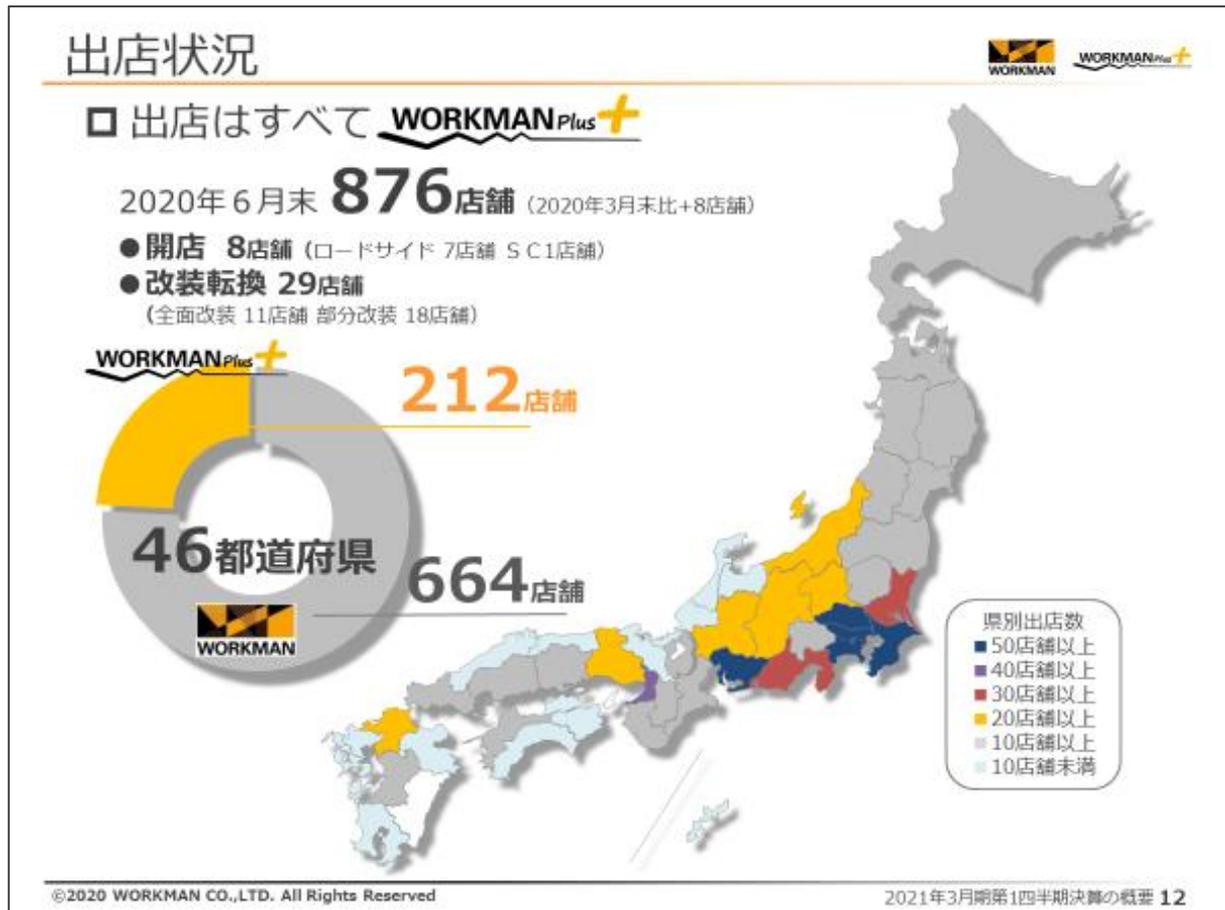
	20年3月 期末	21年3月期 1Q末	増減	増減要因
<b>流動資産</b>	<b>73,764</b>	<b>72,132</b>	<b>△1,632</b>	
現金及び預金	45,240	43,471	△1,769	営業CF +34億91百万円 投資CF △12億23百万円 財務CF △40億36百万円
資産 の 部 加盟店貸勘定	13,674	13,521	△153	対象店舗数 819⇒804店舗
商品	13,660	13,528	△132	流通センター +3億76百万円 EC・SC在庫 △28百万円 未着品 △7億57百万円 直営店 +2億57百万円
<b>固定資産</b>	<b>23,757</b>	<b>23,759</b>	<b>1</b>	
有形固定資産	16,968	17,277	309	新規出店8店舗（自社物件6店舗） ワークマンプラス改裝付帯等（全館11店舗・部分18店舗）
無形固定資産	455	592	137	新ECサイト構築
その他投資	6,333	5,888	△444	
<b>資産合計</b>	<b>97,522</b>	<b>95,891</b>	<b>△1,630</b>	
<b>負債</b>	<b>16,905</b>	<b>15,212</b>	<b>△1,693</b>	
流動負債	16,905	15,212	△1,693	
負債 の 部 固定負債	3,113	3,120	6	
<b>負債合計</b>	<b>20,019</b>	<b>18,332</b>	<b>△1,686</b>	
<b>純資産合計</b>	<b>77,503</b>	<b>77,558</b>	<b>55</b>	
<b>負債純資産合計</b>	<b>97,522</b>	<b>95,891</b>	<b>△1,630</b>	

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

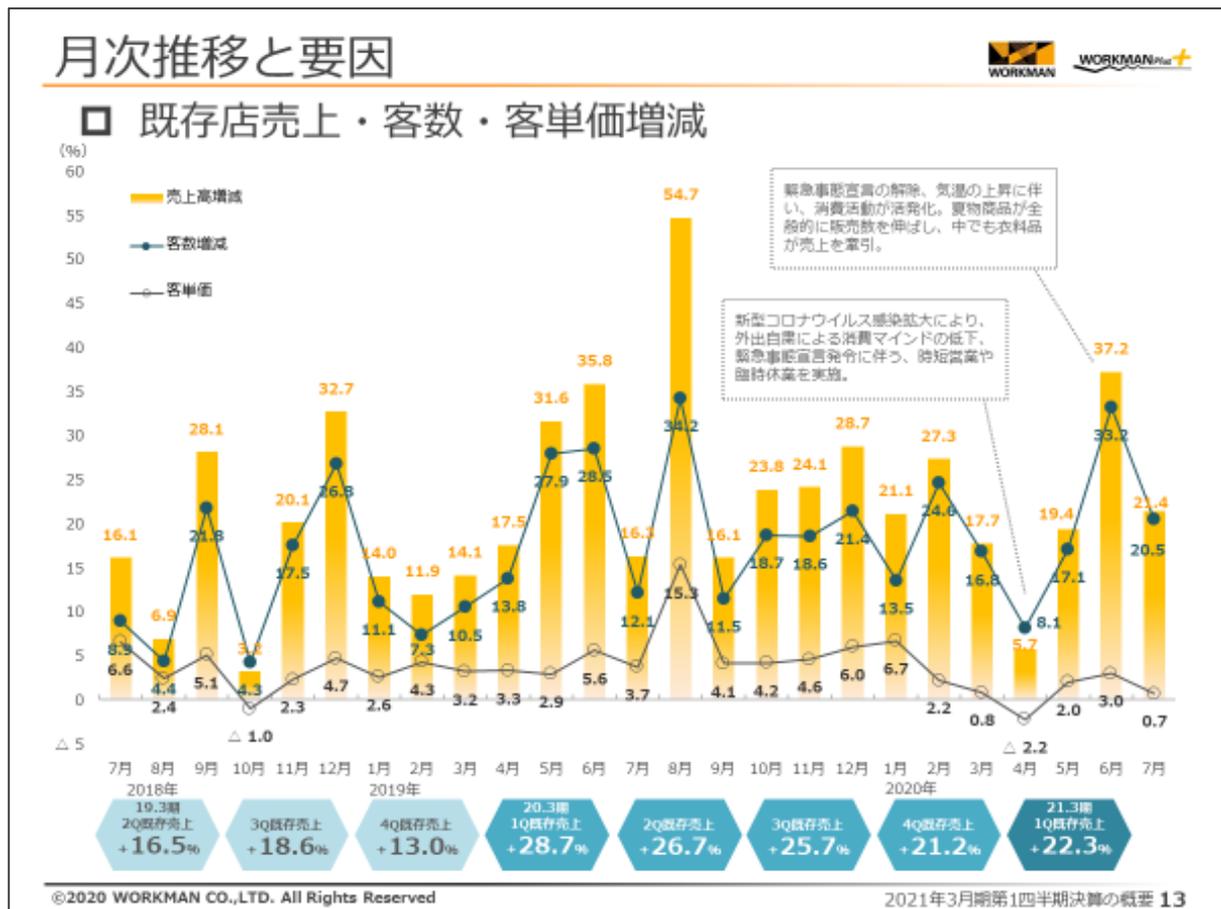
2021年3月期第1四半期決算の業績 10

## ➤ TOPICS

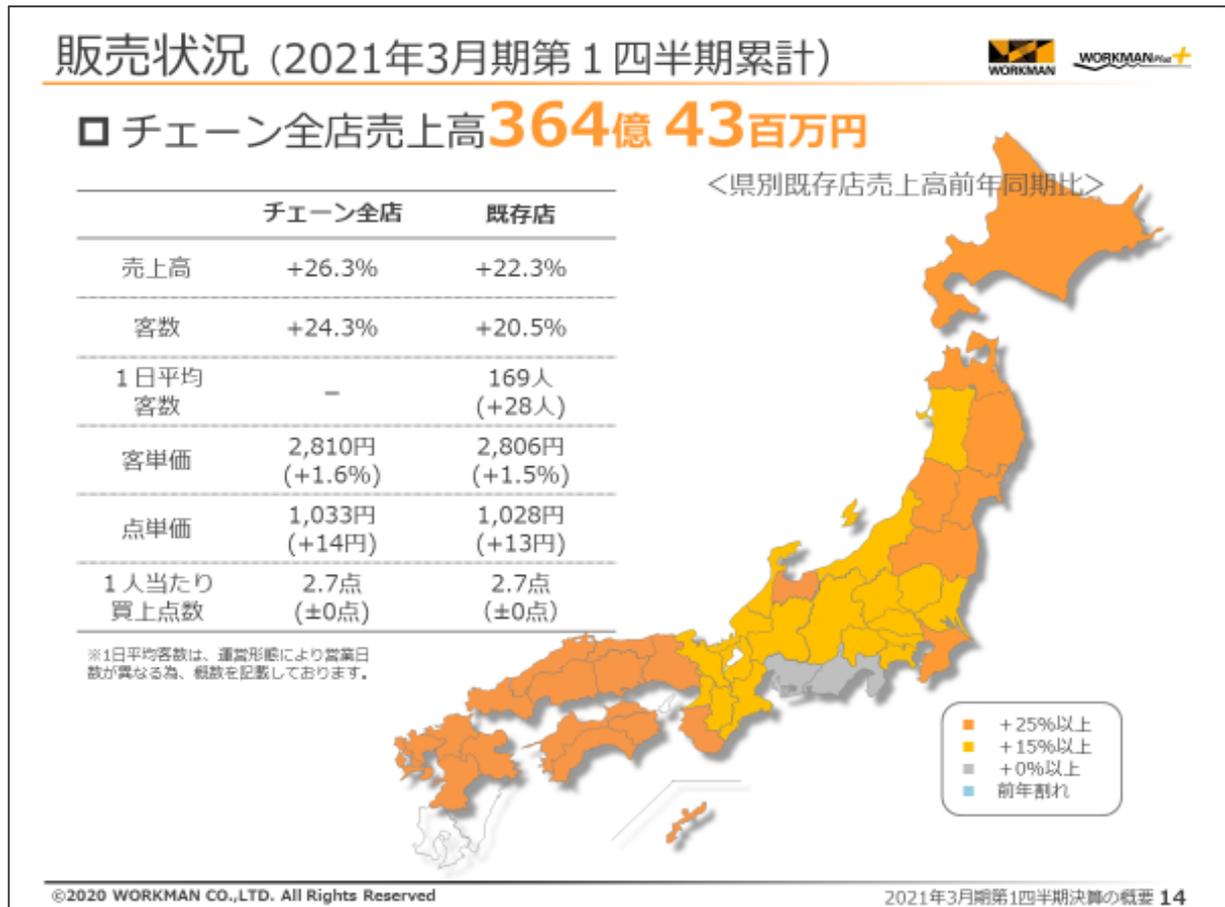
- ・ 加盟店貸勘定、商品勘定の残高が依然として高い水準にあります。  
店舗在庫…前年同期と同水準  
DC在庫…前年同期比 約 2.5 倍
- ・ 無形固定資産の増加は、自社ECサイトのリニューアルによるものであり、選びやすさ・使いやすさなど、顧客利便性を高めております。



- 新規開店は全てワークマンプラスとなり、全面改装・部分改装を合わせて行いワークマンプラスの知名度向上を図りました。
- 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受けて、新規出店・リニューアルオープンには自粛しており、第1四半期間内でのズレは生じましたが、第1四半期末時点では計画通りに出店を行っております。



- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出自粛による消費活動、消費マインドの低下が顕著に表れた四半期となりました。
  - ・ 4月度は不織布用品や使い捨て手袋など、コロナ関連商品の販売は伸びましたが、気温が上がらず春物衣料品を中心に販売が不振、外出・店舗営業の自粛要請もあり売上高成長率が鈍化いたしました。
  - ・ 5月に入り気温の上昇に合わせて、冷感コンプレッションやTシャツ、サマーカーゴパンツなど春夏衣料品の販売が好調となりました。なお、臨時休業や時短営業を推進し総営業時間は最も少ない月度となります。
  - ・ 6月度は緊急事態宣言の解除、全国的に気温が上昇、チラシなど販促も再開したことで、一時的ではありますが消費マインドの回復が見られました。
- コロナ禍においても、堅調なプロ需要と客層拡大を目的としたアスレジャー P B 3ブランドが伸長し、累計期間での既存店成長率は高水準を維持しました。



➤ 客層の拡大（認知度の向上）

- ・ コロナ禍でも既存店1日平均客数、前年同期比28人増加の169人。
- ・ P B 3ブランドを中心に衣料品の販売が伸びたことで客単価が上昇しております。

➤ 県別既存店売上高

- ・ 感染者数が多い都市部の成長率が低下傾向にあります。
- ・ 工場が多い「東海エリア」のコロナ影響が顕著に表れております。
- ・ 北海道、九州など出店が後発のエリアは依然として高い伸長率となっております。

➤ ワークマンプラス改装店舗の状況（月次ベースチェーン全店売上高）

全面改装+56.7%（前期+140.0%）・部分改装+34.7%（+45.7%）となり、外出自粛による影響が出ております。

## 販売状況（商品別売上高と要因）



## □ チェーン全店商品別売上高

(単位：百万円)

カテゴリー別	2020年3月期 第1四半期累計期間		2021年3月期 第1四半期累計期間		要 因（前期比）
	売上高	前期比	売上高	前期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル等	2,571	+27.3	3,368	+31.0	・サマーショートソックス (+26.3%) ・防暑小物 (+86.6%) ・レギンス (+40.0%)
カジュアルウエア スポーツウエア・ポロシャツ等	4,296	+45.6	5,623	+30.9	・半袖ポロシャツ (+27.2%) ・半袖Tシャツ (+41.0%) ・長袖コンプレッション (+26.0%)
ワーキングウエア 作業服・アウトドアウエア等	9,002	+33.2	11,546	+28.3	・通年カジュアルワーク (+78.0%) ・サマーカーゴパンツ (+37.9%) ・空調ファン付ウエア (+119.3%)
ユニフォーム 女性衣料・白衣・オフィス等	1,035	+60.5	1,673	+61.6	・レインウエア (+67.0%) ・サマー女性衣料 (+166.1%)
履物 安全靴・足袋・長靴・厨房靴等	4,701	+27.7	5,337	+13.6	・アスレシューズ (+86.9%) ・サンダル (+86.4%)
作業用品 軍手・保護具・レインスーツ等	7,177	+29.2	8,816	+22.8	・バッグ (+82.9%) ・ウィンドブレーカー (+42.6%) ・サマー小物 (+43.0%)
その他	76	+15.4	77	+2.3	-
合計	28,858	+33.1	36,443	+26.3	

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

2021年3月期第1四半期決算の概要 15

## ➤ 衣料品が売上を牽引

- ・ 販売構成比はサマーカーゴパンツ、レインウエア、空調ファン付ウエアの順となり、ワークマンならではの機能性が高い商品群の需要が高くなっております。
- ・ 女性衣料の季節商品を前年の約3倍増産、売上高+166.1%と高い伸長率になっており、今後も注力するカテゴリーとなります。

## ➤ プラスαの売上成長

クールスリーブやクールキャップなどの小物類の需要が高まっております。また、「真空ペットボトルホルダー」やバッグなどハードグッズの販売も伸びており衣料品プラスαの商品群の成長が見られました。

## ➤ アスレシューズ（前年同期比+86.9%）

ランニング市場で話題の高反発ソールモデルを1,900円の低価格で開発、今後も訴求力の高い商品を企画いたします。

## 販売状況 (PB商品)



□ PB商品売上高 **204億30百万円** (前年同期比+54.8%)

- チェーン全店売上PB比率56.2% (前年同期比+10.3ポイント)
- PB商品 1,170アイテム (前年同期比+381アイテム)

athle		アイテム数 (前期)	販売点数 (前年同期比)	販売金額 (前年同期比)
FieldCore	ワーク&アウトドア	273 (125)	374.4万点 (206.4%)	66億47百万円 (172.4%)
Find-Out	ワーク&スポーツ	282 (139)	471.4万点 (190.5%)	38億48百万円 (179.1%)
AEGIS	高機能レインウェア	70 (23)	39.2万点 (250.9%)	12億14百万円 (180.2%)
アスレジャーPB合計		625 (287)	885.0万点 (199.1%)	117億10百万円 (175.3%)
PRO		アイテム数 (前期)	販売点数 (前年同期比)	販売金額 (前年同期比)
wmb		412 (392)	970.1万点 (120.7%)	67億61百万円 (126.0%)
ASSIST		133 (110)	216.1万点 (177.8%)	19億58百万円 (169.3%)
ワーキングPB合計		545 (502)	1186.2万点 (128.2%)	87億20百万円 (133.7%)
PB合計		1,170 (789)	20712.2万点 (151.2%)	204億30百万円 (154.8%)

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

2021年3月期第1四半期決算の概要 16

## ➤ PB比率の向上

- ・ アスレジャー向けPB 3ブランド  
ワークマンプラス店舗の展開加速とアウトドアブームや普段着として機能性ウエア需要の高まりが要因となります。
- ・ プロ向けPBブランド  
機能と価格で他社との差別化を図っております。

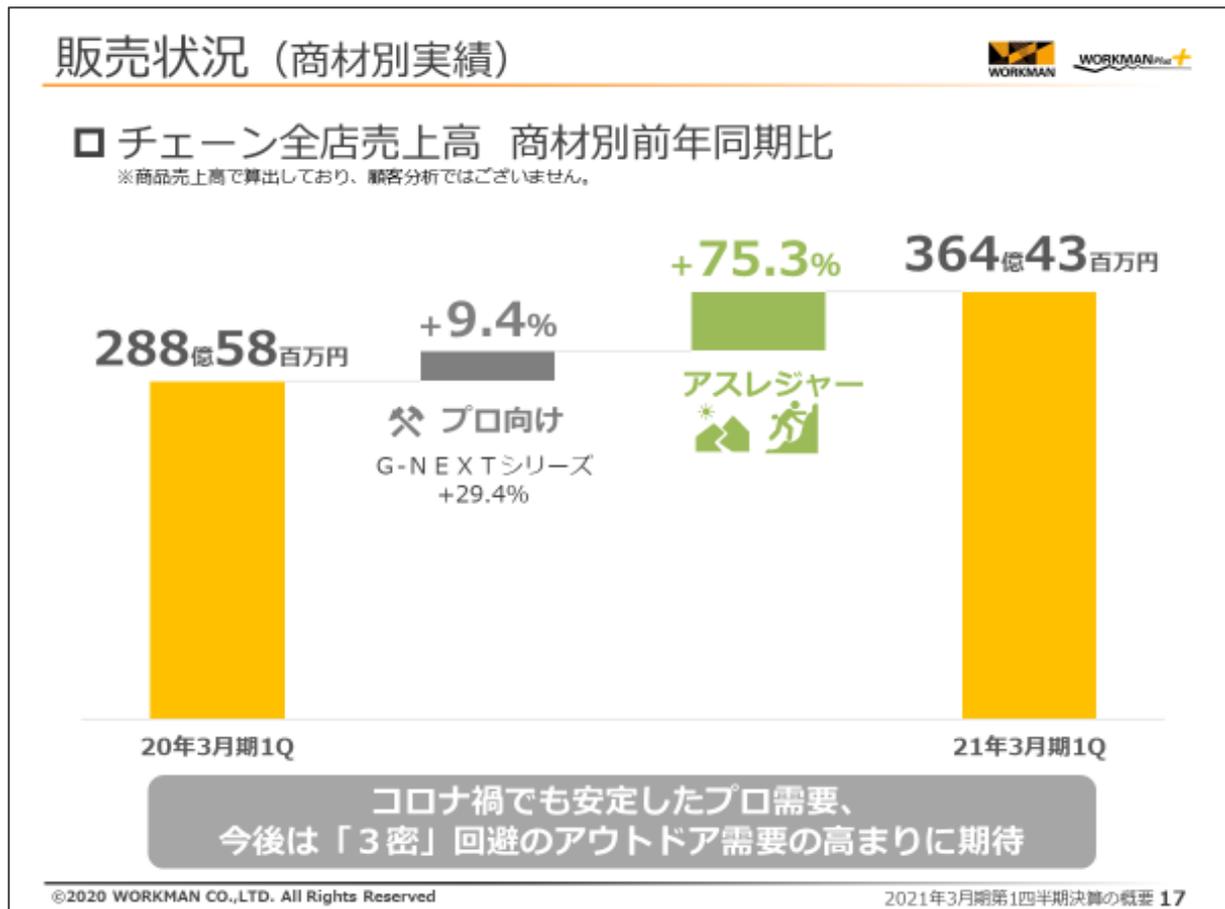
## 販売上位商品 (アスレジャー)



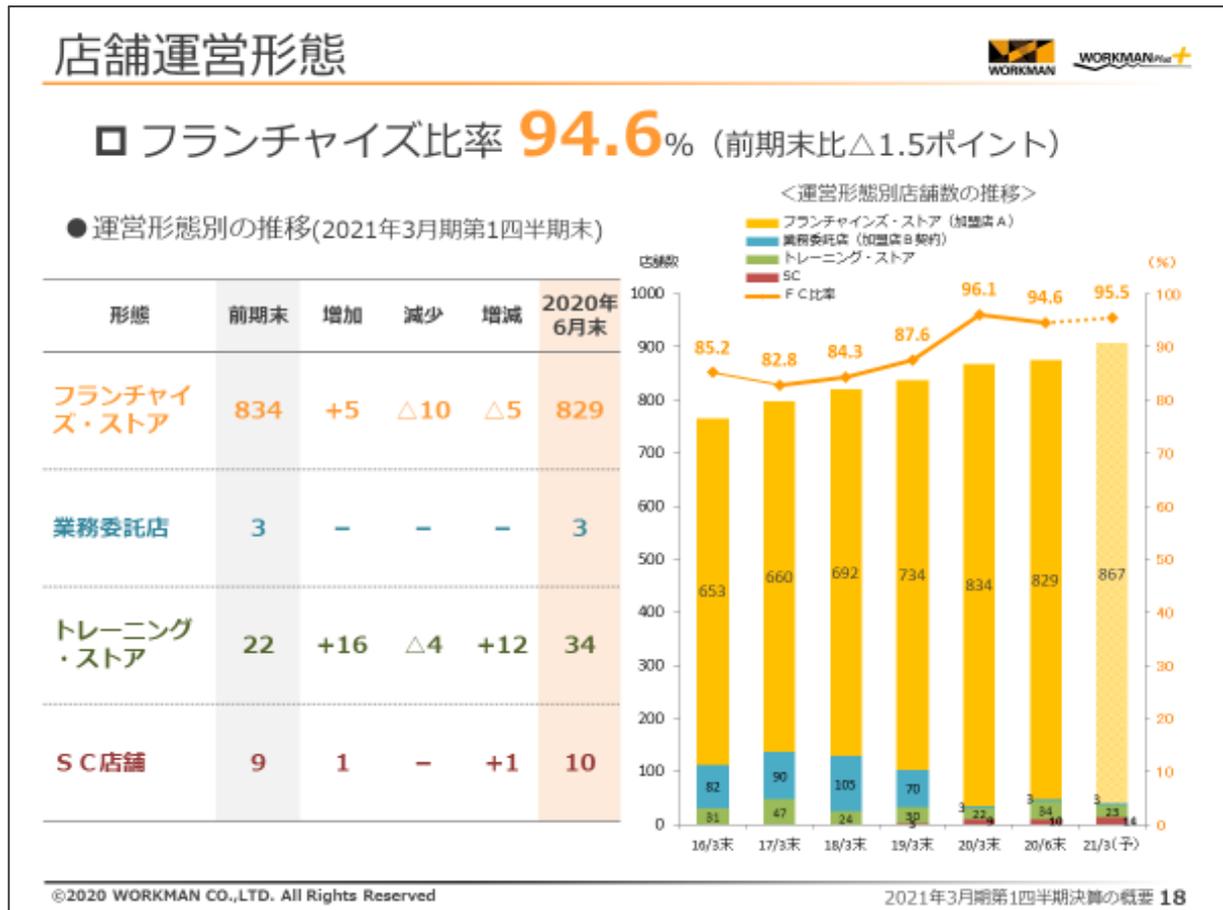
## 販売上位商品 (プロ)



- ワークマンならではの機能性と低価格が評価され、アスレジャー、プロそれぞれのPB商品が販売数を伸ばしております。



- プロ向け商材の販売について  
 緊急事態宣言中、一部で工事の中断や工場の操業停止などマイナス影響はありましたが、当社がターゲットとしている中小企業や個人の需要はコロナ禍においても堅調となりました。
- 低価格法人向けワーキングウエア「G-NEXTシリーズ」は、スタイルやカラーを追加しプロ顧客の囲い込みに貢献しました。



- 高いF C比率を維持しておりますが、既存店売上の伸長に伴い、加盟店負担が増しておりますので、サポート体制を整え、今後も高水準をキープいたします。
- 新型コロナウイルス感染症の影響による加盟店募集の状況  
緊急事態宣言中の応募件数は低下傾向でしたが、現在はコロナ以前の水準に回復しております。

## 2021年3月期計画



### □ ワークマンプラスの伸展

- 出店計画 出店加速と効果的な既存店の改装転換
- 出店戦略 店舗次世代フォーマット
- 商品開発 お客様が「驚く」PB商品開発・女性衣料の強化
- 生産管理 4シーズン制へ移行
- 販売促進 良質アンバサダーの発掘

### □ 顧客利便性向上による販売強化

- EC販売 Click & Collectの推進
- 販売管理 需要予測発注システム

### □ 加盟店支援、本部機能強化

- 加盟店支援 加盟店人員体制・休業日18日⇒22日(1・3・11・12月1日増)
- 物流インフラ整備

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

2021年3月期計画 20

#### ➤ 2021年3月期計画

- ・ EC販売について

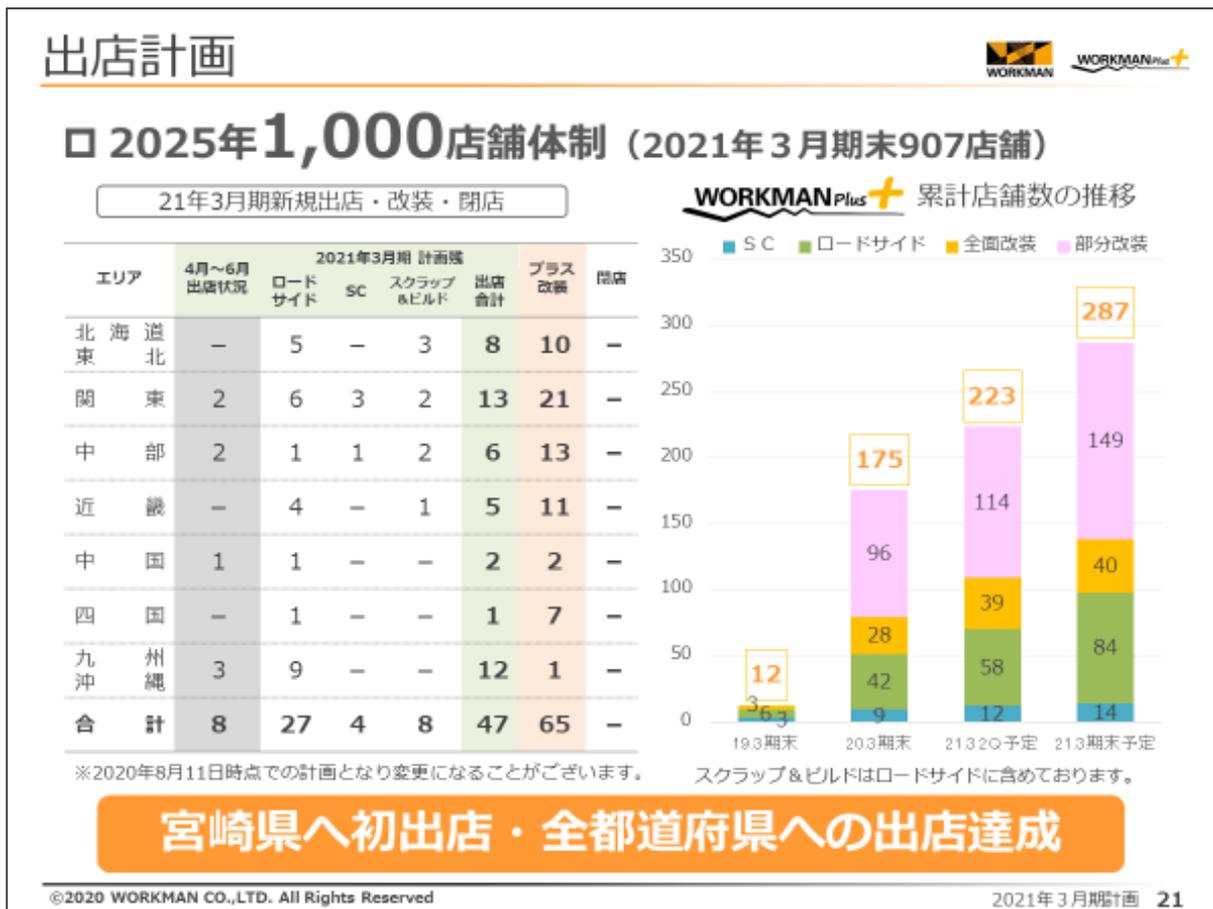
新型コロナウイルス感染症の影響でEC販売は伸びているものの、リアル店舗も伸長している為、チェーン全店売上に占めるEC販売比率は1.7%と低水準になっております。

- ・ 需要予測発注システムについて

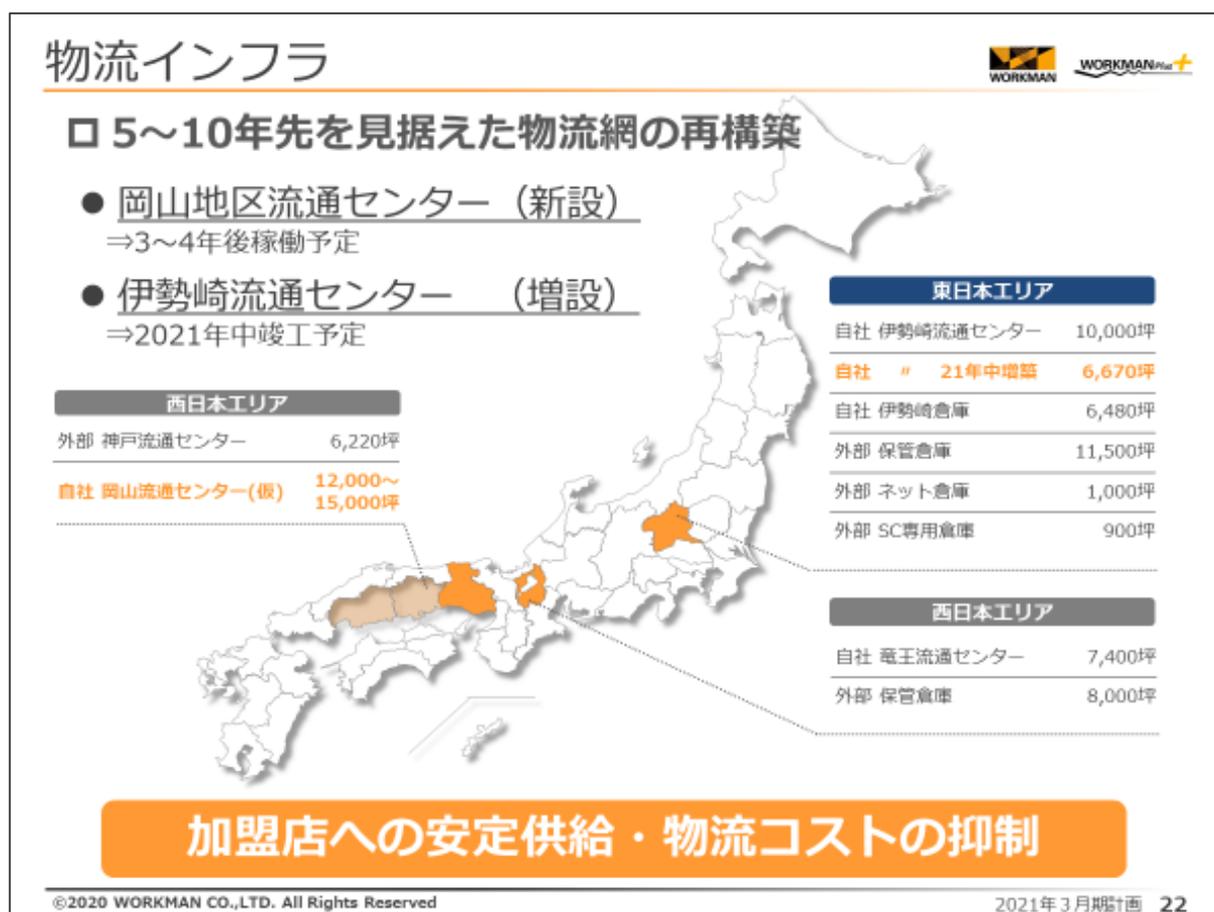
稼働店舗数：403店舗

(販売機会ロス率) 稼働店舗 10.3% 未導入店舗 12.3

全店稼働に向けて、システムインフラの整備を行っております。



- 第1四半期累計期間での出店、改装計画の遅延はございません。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による懸念はございますが、現在のところ計画通りに進める方針となっております。
  - 当期は出店密度が低い九州エリアに集中出店、宮崎県への初出店を予定しております。これにより全都道府県への出店を達成する計画となっております。
  - ワークマンプラスへの改装転換は売上成長が期待出来る店舗を中心に実施する方針となっております。
  - 次世代店舗フォーマットとしてワークマンプラス玉名店（熊本県）を6/18にオープンいたしました。売場面積約120坪、駐車台数30台を確保し、従来店舗と比べサイズアップしております。
    - ・ 店舗運営課題としていた項目（路上渋滞・欠品等）が概ね解消でき、地域のニーズに合わせた売場展開・品揃えが可能となりました。
- 今後も最適な店舗サイズを検討し、標準化を進めるとともにワークマンプラス効果の最大化に取り組んでまいります。



➤ 5年から10年先を見据えた物流投資を実施いたします。

<目的>

- ・ **加盟店への安定供給・上昇し続ける物流コストの抑制**

<キャパシティ不足の要因>

- ・ ワークマンプラスの開店以降、一般のお客様の増加に伴い、既存店売上の伸長
- ・ P B商品取扱高の増加で保管機能の不足

<現状の対応>

- ・ 外部倉庫の賃貸  
先々の需要について不確定要素が多いことから、ハンドリングが容易な外部倉庫を賃貸し対応、その反面、物流コストの上昇が顕著に表れております。

<投資への経緯>

- ・ コロナ禍においても安定した業績、ブームが「一過性」でないと判断
- ・ 売上成長が著しい西日本エリアで流通センターの新築を決定

今後も売上成長やP B比率に応じて、適切な物流投資を継続して行ってまいります。

## 2021年3月期計画



□ 純利益ベースで10期連続の過去最高益達成を目指す

(単位：百万円)

	2020年3月期		2021年3月期 通期予想		2021年3月期 2Q予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	122,044	+31.2	138,998	+13.9	67,898	+22.7
(既存店売上高)	-	+25.7	-	+10.1	-	+20.6
営業総収入	92,307	+37.8	99,009	+7.3	48,300	+15.3
販売費及び一般管理費	15,214	+30.3	17,577	+15.5	8,516	+20.2
営業利益	19,170	+41.7	21,847	+14.0	10,806	+25.0
経常利益	20,666	+40.1	23,343	+13.0	11,574	+23.7
当期純利益	13,369	+36.3	15,539	+16.2	7,220	+24.4
1株当たり当期純利益	163円82銭		190円41銭		88円47銭	
1株当たり配当金	50円		50円		-	

©2020 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

2021年3月期計画 23

- 新型コロナウイルス感染症の影響について、適正かつ合理的に算定することが困難なことから、業績予想の公表を延期しておりましたが、緊急事態宣言の解除に伴い、経済活動が再開しつつあり、当社業績も回復基調にあるため、現在入手可能な情報や予測等に基づき公表するものであります。

なお、同感染症拡大による社会的制限が発令され、営業時間短縮や臨時休業にならないことを前提として、業績予想を算定しており、今後の感染状況によっては変動する可能性がございます。

- 当期の計画である「ワークマンプラスの伸展」・「顧客利便性向上による販売強化」・「加盟店支援、本部体制の強化」の各施策により、純利益ベースで10期連続の過去最高益達成を目指します。